

## 2025年7月期 第2四半期（中間期）決算短信〔日本基準〕（連結）

2025年3月12日

上場会社名 VALUENEX株式会社 上場取引所 東  
 コード番号 4422 URL http://www.valuenex.com  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 CEO (氏名) 中村 達生  
 問合せ先責任者 (役職名) 専務取締役 CFO (氏名) 鮫島 正明 TEL 03 (6902) 9833  
 半期報告書提出予定日 2025年3月13日 配当支払開始予定日 -  
 決算補足説明資料作成の有無 : 有  
 決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2025年7月期第2四半期（中間期）の連結業績（2024年8月1日～2025年1月31日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年中間期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年7月期中間期	257	△6.7	△126	-	△126	-	△125	-
2024年7月期中間期	275	△0.8	△83	-	△82	-	△82	-

(注) 包括利益 2025年7月期中間期 △124百万円 (-%) 2024年7月期中間期 △78百万円 (-%)

	1株当たり 中間純利益	潜在株式調整後 1株当たり 中間純利益
	円 銭	円 銭
2025年7月期中間期	△44.16	-
2024年7月期中間期	△29.03	-

### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2025年7月期中間期	751	666	88.3
2024年7月期	1,007	789	78.1

(参考) 自己資本 2025年7月期中間期 663百万円 2024年7月期 786百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年7月期	-	0.00	-	0.00	0.00
2025年7月期	-	0.00	-	-	-
2025年7月期（予想）	-	-	-	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 2025年7月期の連結業績予想（2024年8月1日～2025年7月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	910	15.8	40	731.9	40	579.1	39	1,058.6	14.01

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当中間期における連結範囲の重要な変更：無
- (2) 中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
  - ② ①以外の会計方針の変更：無
  - ③ 会計上の見積りの変更：無
  - ④ 修正再表示：無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2025年7月期中間期	2,895,300株	2024年7月期	2,893,300株
② 期末自己株式数	2025年7月期中間期	54,000株	2024年7月期	54,000株
③ 期中平均株式数（中間期）	2025年7月期中間期	2,841,224株	2024年7月期中間期	2,839,300株

※ 第2四半期（中間期）決算短信は公認会計士又は監査法人のレビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等につきましては、添付資料3ページ「1. 当中間決算に関する定性的情報（4）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

（決算補足説明資料の入手方法について）

決算補足説明資料は同日にTDnetで開示及び当社ホームページに掲載しております。

○添付資料の目次

1. 当中間決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) キャッシュ・フローの状況 .....	2
(4) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	3
2. 中間連結財務諸表及び主な注記 .....	4
(1) 中間連結貸借対照表 .....	4
(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書 .....	5
中間連結損益計算書 .....	5
中間連結包括利益計算書 .....	5
(3) 中間連結キャッシュ・フロー計算書 .....	6
(4) 中間連結財務諸表に関する注記事項 .....	7
(継続企業の前提に関する注記) .....	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	7
(会計方針の変更) .....	7
(セグメント情報等の注記) .....	7
3. その他 .....	7
継続企業の前提に関する重要事象等 .....	7

## 1. 当中間決算に関する定性的情報

文中の将来に関する事項は、当中間連結会計期間の末日現在において判断したものであります。

### (1) 経営成績に関する説明

当社グループは「世界に氾濫する情報から”知”を創造していく」ことをミッションとし、他に類のない自然言語処理・類似性評価・2次元可視化・指標化等の技術により、さまざまな文書情報を用いた各種の解析サービスを提供しております。

当中間連結会計期間における我が国経済は、内需及びインバウンド需要の回復など、社会活動の正常化の動きがみられました。一方で、国際情勢不安、円安の進行、物価上昇など、景気動向についてもいまだ予断を許さない状況が続いております。

このような環境の下、当社グループは、引き続き国内及び海外におけるコンサルティングサービス及びASPサービスのさらなる販売拡大に取り組んだ結果、国内のASPサービスを中心に堅調に推移いたしました。また、営業活動等で必要な人材の採用を行いまして、採用は3名となりました。

これらの結果、当中間連結会計期間における売上高は257,281千円(前年同期比6.7%減)、営業損失は126,412千円(前年同期は営業損失83,229千円)、経常損失は126,121千円(前年同期は経常損失82,159千円)、親会社株主に帰属する中間純損失は125,457千円(前年同期は親会社株主に帰属する中間純損失82,421千円)となりました。

なお、当社グループはアルゴリズム事業の単一セグメントであるため、セグメント情報の記載を省略しております。

主なサービス別の状況は以下のとおりであります。

#### (a) コンサルティングサービス

当中間連結会計期間におけるコンサルティングサービスの売上高は、89,273千円(前年同期比23.4%減)でありました。

#### (b) ASPサービス

当中間連結会計期間におけるASPサービスの売上高は、163,144千円(前年同期比3.5%増)でありました。

### (2) 財政状態に関する説明

#### (資産)

当中間連結会計期間末における流動資産は685,466千円となり、前連結会計年度末に比べ253,001千円減少いたしました。これは主に現金及び預金が256,250千円、売掛金が39,852千円減少し、仕掛品が27,614千円増加したことによるものであります。

当中間連結会計期間末における固定資産は65,828千円となり、前連結会計年度末に比べ2,912千円減少いたしました。これは主に敷金保証金が2,157千円減少したことによるものであります。

この結果、総資産の残高は、前連結会計年度末に比べ255,913千円減少し、751,294千円となりました。

#### (負債)

当中間連結会計期間末における流動負債は84,889千円となり、前連結会計年度末に比べ132,648千円減少いたしました。これは主に前受金が103,311千円、その他流動負債が30,156千円減少したことによるものであります。

当中間連結会計期間末における固定負債はありません。

この結果、負債の残高は、前連結会計年度末に比べ132,648千円減少し、84,889千円となりました。

#### (純資産)

当中間連結会計期間末における純資産は666,404千円となり、前連結会計年度末に比べ123,264千円減少いたしました。これは主に親会社株主に帰属する中間純損失を125,457千円計上し、為替換算調整勘定が982千円増加したことによるものであります。

### (3) キャッシュ・フローの状況

当中間連結会計期間末における現金及び現金同等物は、前連結会計年度末と比べて256,250千円減少し、569,763千円となりました。当中間連結会計期間末における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

当中間連結会計期間末における営業活動の結果、支出した資金は254,480千円(前年同期は138,742千円の支出)となりました。これは主に棚卸資産の増加27,487千円、前受金の減少102,950千円、税金等調整前中間純損失126,121千円によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

当中間連結会計期間末における投資活動の結果、支出した資金は1,424千円(前年同期に獲得及び支出した資金はありません)となりました。これは有形固定資産の取得による支出1,424千円によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

当中間連結会計期間末における財務活動の結果、獲得した資金は1,173千円(前年同期は217千円の支出)となりました。これは主に株式の発行による収入1,210千円によるものであります。

(4) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2025年7月期の業績予想につきましては、2024年9月13日に「2024年7月期決算短信〔日本基準〕(連結)」で公表いたしました通期の業績予想から変更はありません。

なお、業績予想につきましては、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

2. 中間連結財務諸表及び主な注記

(1) 中間連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年7月31日)	当中間連結会計期間 (2025年1月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	826,014	569,763
売掛金	71,395	31,542
仕掛品	2,722	30,336
その他	38,336	53,823
流動資産合計	938,467	685,466
固定資産		
有形固定資産	44,899	44,144
投資その他の資産	23,841	21,683
固定資産合計	68,740	65,828
資産合計	1,007,208	751,294
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	3,874	5,305
リース債務	36	-
前受金	164,588	61,276
未払法人税等	719	145
その他	48,319	18,162
流動負債合計	217,538	84,889
負債合計	217,538	84,889
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	81,244	81,866
資本剰余金	728,687	729,309
利益剰余金	△16,919	△142,377
自己株式	△22,500	△22,500
株主資本合計	770,511	646,297
その他の包括利益累計額		
為替換算調整勘定	16,352	17,335
その他の包括利益累計額合計	16,352	17,335
新株予約権	2,805	2,771
純資産合計	789,669	666,404
負債純資産合計	1,007,208	751,294

(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書  
(中間連結損益計算書)

(単位：千円)

	前中間連結会計期間 (自 2023年8月1日 至 2024年1月31日)	当中間連結会計期間 (自 2024年8月1日 至 2025年1月31日)
売上高	275,876	257,281
売上原価	77,521	58,964
売上総利益	198,355	198,316
販売費及び一般管理費	281,585	324,729
営業損失(△)	△83,229	△126,412
営業外収益		
受取利息	3	1,107
為替差益	974	-
その他	101	29
営業外収益合計	1,079	1,136
営業外費用		
支払利息	9	1
為替差損	-	844
営業外費用合計	9	845
経常損失(△)	△82,159	△126,121
税金等調整前中間純損失(△)	△82,159	△126,121
法人税、住民税及び事業税	262	△663
法人税等合計	262	△663
中間純損失(△)	△82,421	△125,457
親会社株主に帰属する中間純損失(△)	△82,421	△125,457

(中間連結包括利益計算書)

(単位：千円)

	前中間連結会計期間 (自 2023年8月1日 至 2024年1月31日)	当中間連結会計期間 (自 2024年8月1日 至 2025年1月31日)
中間純損失(△)	△82,421	△125,457
その他の包括利益		
為替換算調整勘定	4,184	982
その他の包括利益合計	4,184	982
中間包括利益	△78,237	△124,474
(内訳)		
親会社株主に係る中間包括利益	△78,237	△124,474

(3) 中間連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前中間連結会計期間 (自 2023年8月1日 至 2024年1月31日)	当中間連結会計期間 (自 2024年8月1日 至 2025年1月31日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前中間純損失(△)	△82,159	△126,121
減価償却費	2,329	2,230
受取利息	△3	△1,107
支払利息	9	1
売上債権の増減額(△は増加)	2,578	40,715
棚卸資産の増減額(△は増加)	△7,746	△27,487
仕入債務の増減額(△は減少)	△805	1,417
未払消費税等の増減額(△は減少)	△3,940	△2,070
前受金の増減額(△は減少)	△44,891	△102,950
その他の流動資産の増減額(△は増加)	△9,141	△14,842
その他の流動負債の増減額(△は減少)	△13,414	△27,339
その他の固定資産の増減額(△は増加)	4,009	2,255
その他の固定負債の増減額(△は減少)	43	-
小計	△153,132	△255,298
利息の受取額	3	1,107
利息の支払額	△9	△1
法人税等の支払額又は還付額(△は支払)	14,395	△288
営業活動によるキャッシュ・フロー	△138,742	△254,480
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有形固定資産の取得による支出	-	△1,424
投資活動によるキャッシュ・フロー	-	△1,424
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
株式の発行による収入	-	1,210
リース債務の返済による支出	-	△36
その他	△217	-
財務活動によるキャッシュ・フロー	△217	1,173
現金及び現金同等物に係る換算差額	3,057	△1,518
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△135,902	△256,250
現金及び現金同等物の期首残高	793,780	826,014
現金及び現金同等物の中間期末残高	657,877	569,763

(4) 中間連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

該当事項はありません。

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

I 前中間連結会計期間(自 2023年8月1日 至 2024年1月31日)

当社グループは、アルゴリズム事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

II 当中間連結会計期間(自 2024年8月1日 至 2025年1月31日)

当社グループは、アルゴリズム事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

3. その他

継続企業の前提に関する重要事象等

該当事項はありません。